

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 5年 3月 28日

事業所名 トーマス・ジュニア四街道教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	4		フロア中央を開け、スペースを確保しています	利用人数が多めの日は少し狭くなると思われます
	②	職員の配置数は適切である	2	3		国の基準以上に配置しています	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	3		建物1Fにあり、出入口等もフラットになっています	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	2	3		サイクルを用いて業務の改善・効率化に努めています	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2	3		年1回、自己評価表のアンケートを行う他、送迎や面談等で意向をお聞きしています	スタッフで共有し業務改善につなげます
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1	4			社のホームページで公開していきます
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3	1		現在、第三者評価は行っていません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			社内研修及び市や県の研修にも随時参加しています	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	1		スタッフ間でカンファレンスを行い、計画作成につなげています	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	2		千葉県作成のアセスメント票を使用しています	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1		スタッフ全員で各種活動を立案しています	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	2		随時プログラムの見直し等を行っています	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	3		状況に応じて、支援や活動などを検討しています	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	1	4			集団活動がメインのため、今後個別活動の充実を計画していきます
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	4	1		始業時・送迎前に打ち合わせを行い、情報の共有・確認を行っています	
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1		終礼を行う他、翌朝礼でも振り返りを行っています		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1		利用毎にサービス提供記録をつけ、支援の確認を行います	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	3	2		6ヶ月に1度行ってい ます	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	1	4			地域交流については十分に行 えているとは言えない状況です
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	4	1		管理者や自発管が 参加しています	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	1	4		連携は図っていますが、学校により対応 が違うため連携に差 がある状況です	今後とも学校との連携を意識し た対応を行っていきます
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい る		5		現在、医療的ケアが 必要なお子様の利用 がありません	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等の 間で情報共有と相互理解に努めている		5		連携は図っていますが、関係機関により 対応が違うため連携 に差がある状況です	今後とも関係機関との連携を意 識した対応を行っていきます
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	1	4		現状、高校生の利用 児童がおらず提供の 機会がない状況です	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	3	2		各種研修に参加して います	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある	1	4		公園での活動時に地域 の子供と遊ぶ機会はあ りますが、施設との交 流は少ないです	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に 参加している	1	4		参加しています	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	4	1		送迎時や6か月毎の 面談時などにお話を させていただきます	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	2	3		送迎時や電話などで 相談をいただいた際 には、対応していま す	
保	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	2	3		契約の際に説明を 行っています	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	1		送迎時や電話などで 相談をいただいた際 には、対応していま す	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を支援 している		4	1	検討はしていますが、開催には至って いません	実施できるよう検討を進めてい きます

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
護者 への 説明 責任 等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	2		体制を整備し、迅速に対応できるようにしています	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			通信を作成し保護者に配布しています	
	③⑤	個人情報に十分注意している	5			カギ付きの棚に保管し、スタッフにも留意して対応するよう指導しています	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	2		必要に応じて絵カード等も使用します	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4	1	地域の方を招待しての行事等は行えていません	
非常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	4		マニュアルは策定しスタッフには周知していますが、保護者への周知は行えていません	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	2		年2回、ビル全体の訓練があり、お子様も参加しています	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			社内及び県や関係機関の研修等に参加し、内部伝達研修も行っています	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	3		契約や面談の際に説明しており、必要に応じて個別支援計画への記載も行っています	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	3		医師の指示書は出ていませんが、保護者からの情報で対応しています	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	2		事例を記録し、スタッフが確認するようにしています	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。